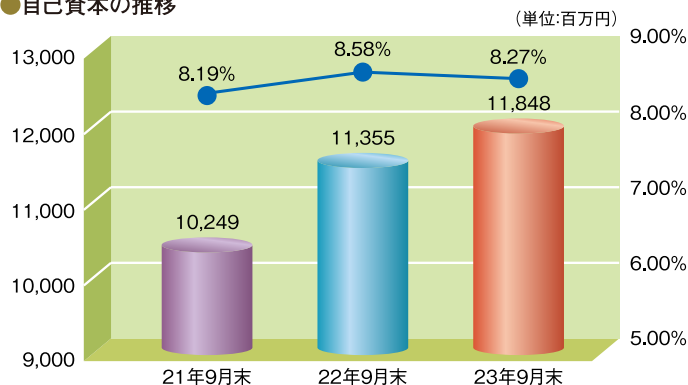


自己資本の状況

●自己資本の推移



平成23年9月末の自己資本額は、前年同期比4億93百万円増加の118億48百万円となりました。

また、自己資本比率(単体)は、平成22年10月に優先出資金を買入消却したことにより、前年同期比0.31ポイント低下の8.27%となりましたが、期首(平成23年3月31日)8.25%に対しては、0.02ポイント上昇しております。



銀行勘定における金利リスクに関する事項

金利リスクの管理として、ALMおよび有価証券システムを用いて平成23年9月末現在において計測した結果、「99パーセンタイル値(注)」の銀行勘定の金利リスク量

は4億16百万円となりました。

(注)99パーセンタイル値とは、1年間の金利変動幅データを5年分集め、最も大きな数値から1%目の変化幅を用いてリスク量を計算する方法です。

金融再生法による開示債権と保全状況

(単位:百万円)

債権区分	開示額 A	担保・保証額 B	貸倒引当金 C	保全額 D=B+C	保全率 D÷A	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成23年9月	3,147	2,691	455	3,147	100.00%
	平成22年9月	4,151	2,957	1,194	4,151	100.00%
危険債権	平成23年9月	2,189	1,143	499	1,642	75.02%
	平成22年9月	1,306	628	405	1,034	79.16%
要管理債権	平成23年9月	1,500	587	436	1,023	68.18%
	平成22年9月	1,237	517	260	777	62.87%
小計①	平成23年9月	6,837	4,421	1,391	5,813	85.01%
	平成22年9月	6,695	4,102	1,860	5,963	89.07%
正常債権②	平成23年9月	152,382				
	平成22年9月	145,942				
合計①+②	平成23年9月	159,219				
	平成22年9月	152,637				

※平成23年9月末の不良債権比率は、前年同期比0.09ポイント改善し、4.29%となっております。

有価証券の時価情報

(単位:百万円)

項目	平成23年9月期			平成22年9月期		
	帳簿価格 A	時価 B	評価損益 B-A	帳簿価格 A	時価 B	評価損益 B-A
債券	31,311	32,141	830	29,280	30,326	1,045
株式	242	228	▲14	109	109	0
その他	—	—	—	—	—	—
有価証券計	31,553	32,369	816	29,389	30,435	1,045

※有価証券は、流動性・健全性の高いものを中心に適正な運用に努めております。